

Web見本市

「AI・IoT進化型ロボット オンラインEXPO」

2020.12.01 Tue. — 2021.01.29 Fri.@ Web

出展のご案内

令和2年10月

株式会社日刊工業新聞社 大阪支社

日刊工業新聞社は、2020年12月1日（火）～2021年1月29日（金）の2か月間にわたり、「ひろしまAI・IoT進化型ロボット展示会」の併催イベントとして、Web見本市「AI・IoT進化型ロボット オンラインEXPO」を開催いたします。

日刊工業新聞社は、公益財団ひろしま産業振興機構（広島県立広島産業会館）との共催で、12月10日（木）～12月11日（金）に上記展示会を開催します。同展は、多彩な産業集積により中国・四国・九州地方で15年連続第1位の工業出荷額を誇る広島県で開催。「AI」と「IoT」の基盤技術と、これら基盤技術を背景にインテリジェンス化した「進化型ロボット」の展示を通じて広島県を中心とする中国・四国地域の製造業、生産性向上を期すサービス業との技術商談の場を提供しております。今回で第4回の開催を迎えます。ただし、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対策を実施しながらの開催となり、従来のような対面を中心とした商談に影響を与えることが予想されます。

そこで、Web見本市「AI・IoT進化型ロボット オンラインEXPO」を同時開催し、オンラインでのPRにより商談の活性化を図ります。出展企業の製品・サービスを、テキスト、PR動画等で紹介。同時に、ホワイトペーパーのダウンロード機能を提供することで、出展者と来場者、さらにはオンライン来場者とを結びつけ、ビジネスの拡大に寄与します。ひろしまAI・IoT進化型ロボット展示会出展企業はWeb見本市にそのままご参加いただけます（基本サービス）。オンライン参加のみも可能で、ぜひ参加をご検討ください。

展示会名	Web見本市「AI・IoT進化型ロボット オンラインEXPO」
会期	2020年12月1日（火）～2021年1月29日（金）
会場	https://biz.nikkan.co.jp/eve/hiroshima-robot/ からリンク
主催	日刊工業新聞社
共催	ひろしまAI・IoT進化型ロボット展示会実行委員会、公益財団法人ひろしま産業振興機構
想定来場者	セミナ登録総数：1,500名 / 動画視聴回数：300（1社あたり / 資料（PDF）総DL：2,700

2-1. 基本サービス ※ひろしまAI・IoT進化型ロボット展示会出展企業には基本サービスを提供します。-----

①製品・サービス掲載	記事形式での出展製品・サービスの掲載
②問い合わせ先の掲載	問い合わせ先TEL、URL、e-mailの掲載
③解説動画の掲載	YouTube等アップ済みの動画の埋め込み ※貴社にてご用意ください。
④関連記事へのリンク	Ledge.AI、日刊工業電子版など掲載記事へのリンク（他者サイトへのリンク許可は貴社でお願いします）
⑤ダウンロード	ホワイトペーパー、製品・サービス紹介のダウンロード（※ダウンロードした方の共有は有料となります）

2-2. オプションサービス-----

⑥Webinarの開催	会期中に貴社主催のWebinarを開催（参加人数は50～100名を想定）
⑦Webinar参加情報	貴社主催のWebinar参加者の来場者情報を提供
⑧webinarのアーカイブ	貴社主催のWebinarをアーカイブ化し、会期中に継続して参照いただきます
⑨ロゴ掲載	12/10～12/11開催の主催セミナーで貴社ロゴを掲載
⑩スポンサースピーチ	12/10～12/11開催の主催セミナーの開催前に3 minのスポンサースピーチが可能
⑪視聴者情報	12/10～12/11開催の主催セミナーの来場者情報の共有

- 紹介記事は、出展いただく企業様にお作りいただくものの、記事の執筆は用意したフォーマットに記載・提出いただければ、こちらで制作いたします。
- 会社資料やホワイトペーパー、製品紹介チラシなどのダウンロードコンテンツ設置も可能です。
(※ダウンロードされた方の個人情報の共有につきまして手数料をいただきます。)

- テキストでご用意いただくもの
 - ・ 企業名
 - ・ 会社のPR文（事業概要などの説明文）：100ワードまで
 - ・ 紹介する製品・システムやサービス名（複数可）
 - ・ 紹介する製品・システムやサービスのPR文（機能や特徴などの説明）：400ワードまで
 - ・ そのツールやサービスで対応できる業種（複数可）
 - ・ 企業サイトへのURL
 - ・ 問い合わせ先のURLや電話番号、メールアドレス、住所など

- 画像データでご用意いただくもの
 - ・ アイキャッチ画像（jpg形式のみ横825px × 縦510px）：記事のサムネイルとして表示
 - ・ 企業のロゴ（特設ページに表示いたします）：原則として400×400 png形式にてお送りください

- アイキャッチ（サムネイル）画像
アイキャッチ画像は、記事の上部だけでなく特設サイトの一覧にも表示されます。用意いただくアイキャッチ画像は、企業サイトのトップページやロゴマーク、紹介するツールやサービスの写真などを推奨いたします

- 紹介記事に画像や動画を挿入する際にご用意いただくもの
 - ・ 画像：アイキャッチ画像ではなく、記事の本文中に画像を挿入する際のサイズは横幅最大740px、縦最大450px。また、ファイル形式はjpgのみです
 - ・ 動画：YouTubeの動画を挿入可能です。挿入の際はYouTube上の動画URLを入稿時のファイル内にご記載下さい

- ①AI・IoT、②ロボット、③システムインテグレーション（SIer）、④要素技術の4つのカテゴリーに分類掲載
- 同時に4つのカテゴリーごとに資料をダウンロードできます。

掲載イメージ（※本展示会で連携しているLedge.AIオンライン展のイメージを用いています）



技術別のカテゴリは「自然言語処理」などのタブで切り替え



技術別一括で資料をダウンロードできる（写真の企業は一例）

本オンライン展示会では、

- ①AI・IoT
 - ②ロボット
 - ③システムインテグレータ（SIer）
 - ④（ロボット）要素技術
- の4つのカテゴリーに分類して掲載。
各カテゴリのタブで画面を切り替えられます。

本オンライン展示会では、

4つのカテゴリーごと一括で資料をダウンロード

- 12/1～1/29の開催期間中に貴社主催のWebinarが開催できます。※複数回の開催も可能
 - 開催をご希望される日時を指定いただければ、日刊工業新聞社のメーリングリスト（約22万件）を用いて参加者を募ります。
 - 参加者情報は共有させていただきますので、今後の商談等にお役立ていただけます。
 - 貴社主催Webinarをアーカイブ化し、開催期間中に継続的に視聴いただけます。
- ※日刊工業新聞社運営によるWebinarの実施をご希望される場合はお知らせください。別途実施費をいただきます。

イメージ（小社主催の技術セミナー）

The image shows a screenshot of a webinar interface. On the left is a blue slide with white text. The slide title is "【オンライン配信セミナー】" (Online Broadcast Seminar). Below it, the date "2020年 12月 11日開催" (December 11, 2020) is shown. The main title of the seminar is "協働ロボットのリスクアセスメントとSafety2.0システム構築術" (Risk Assessment of Collaborative Robots and Safety2.0 System Construction). The presenter is "IDEC株式会社 岡田 和也 氏" (Mr. Kazuyuki Okada, IDEC Co., Ltd.). The time is "14:00～17:00" and the organizer is "日刊工業新聞社 セミナー事業部" (Nikkan Industrial News Co. Seminar Department).

On the right side of the slide, there is a white box titled "【ご案内事項】" (Notice). It contains a list of rules:

- 複数端末でログインしないでください。
- 録音・録画を禁止します。画面のキャプチャーも禁止します。
- セミナーの内容のSNSなどへの投稿を禁止します。
- チャットの宛先は「司会者（共同ホスト）」をお願いいたします。
- メールでの質問も受け付けております。下記までご連絡ください。

Below the list is the email address "t.imahori@media.nikkan.co.jp".

On the far right, there is a chat window. At the top is a profile picture of a black and white cat with the name "miho sakurai". Below the chat window, there is a list of participants: "miho sakurai (自分, 参加者ID : 344795)" and "takahiro imahori (ホスト)".

- 12/10～12/11開催のひろしまAI・IoT進化型ロボットの会期中に主催者企画のオンラインセミナーを開催
本オンライン展示会にも同時展開し、LIVE配信を行います（一部動画を含む）。

- テーマ（予定）：関心の高い話題に加え、実務担当者の参加が見込まれるテーマ等を開催
下記講座にご協賛いただきますと「貴社ロゴの掲載」、セミナー開催前の「スポンサースピーチ（3min）」
「セミナー参加者の共有」が可能となります。

12/10：産業用ロボの国際競争力強化に向けたROBOCIPのミッション（講師：榊原伸介理事長、ファナック）

12/11：福島第一原子力発電所の廃炉において求められるロボット技術・遠隔技術（講師：東京大学 浅間一教授）

12/11：AI利用によるロボットマニピュレーション&軌道計画と産業応用

イメージ（Ledge.AI Expoでの掲載例）

Update & Ledge.ai EXPO Live

Ledge.ai EXPOを通じたAI業界の盛り上げに賛同いただけるゲストをお呼びし、AIに関するさまざまなトピックを毎日LIVE配信しています。
最新の情報はLedge.aiのTwitterアカウント (@ledgeai) をご覧ください。



4. 広報ツール

<p>① 日刊工業新聞本紙</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 開催の告知記事を掲載します ■ 全5段広告を通じて本Web見本市を周知いたします。
<p>② Web</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日刊工業新聞・電子版にバナー広告を掲載し、本Web見本市への誘導を図ります。 ■ セミナー等のトピックス欄に掲載し、本Web見本市への誘導を図ります。
<p>③ メール配信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 日刊工業新聞社が保有する約220,000件のメーリングリストを用いてアクセスの向上をはかります。なお、保有するメーリングリストは、国際ロボット展の来場者（141,133名）が含まれます。 ■ 日本ロボット学会等のメール配信サービスによる配信も同時に実施します。 ■ 日刊工業新聞社が主催するロボット、AI・IoT関連セミナー受講者のリストを用いた案内もいたします。
<p>④ 人気セミナーの開催</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 会期中にロボット・AI関連のセミナーを多数開催し、本Web見本市へのアクセス増につなげます。 ■ 有料人気セミナーのサマリ動画を多数配信する予定です。 ex. 協働ロボットシステムのリスクアセスメント、ロボットビジョン基礎、実用技術、応用AIとロボットビジョンで達成する生産・物流イノベーション AI搭載システムの機能安全規格適合方法と安全論証の進め方 ほか

▼ 日刊工業新聞本紙掲載イメージ

▼ 日刊工業新聞電子版

- Platinum : 660,000円
- Gold : 385,000円
- Silver : 330,000円
- Bronze : 220,000円
- Basic* : 143,000円 (※ダウンロードした人の情報共有)
- Basic : 88,000円 ※いずれも税込金額

スポンサーステータス	Platinum ¥	Gold ¥	Silver ¥	Bronze ¥	Basic ¥
1. 製品・サービスの掲載	○	○	○	○	○
2. 問い合わせ先の掲載	○	○	○	○	○
3. 解説動画の掲載	○	○	○	○	○
4. 関連記事へのリンク	○	○	○	○	○
5. ダウンロード	○	○	○	○	○ (*)
6. Webinarの開催	○	○	○	○	
7. Webinarの参加情報	○	○	○		
8. Webinarのアーカイブ	○	○	○		
9. 協賛セミナーでのロゴ掲載	ロゴ大	ロゴ中			
10. 協賛セミナーでのスポンサースピーチ	3回	1回			
11. 協賛セミナー視聴者情報	○				

※Webinarの追加開催は、開催に77,000円、参加情報提供・アーカイブに110,000円がかかります (1回あたり)

■ 申込締切

: 2020年11月20日（金）

■ 申込・問い合わせ先

: AI・IoT進化型ロボット オンラインEXPO&ひろしまAI・IoT進化型ロボット展示会事務局

日刊工業新聞社 大阪支社

業務局 事業・出版部

TEL (06) 6946-3372 / FAX (06) 6946-3389

e-mail: event-Osaka@media.nikkan.co.jp

